

土地本来のいのちの森づくり、緑の壁づくりには、シイ、タブ、カシ類の種子から根群の充満したポット苗をつくり、市民が主役で植えていく必要があります。照葉樹林域で本物の森づくりのためにドングリを拾うときは、母樹が常緑であることをよく確認してください。ドングリ拾いは、昆虫や野ネズミたちとの競争です。落ちて数週間経ったドングリはほとんど虫に食べられてしまっているのです。マーキングした木の下にシートを敷いて、落ちてくるのを待つか、枝を揺すって落とすかします。時期は、タブノキの実は7月中旬から8月初めごろ、シイ、カシ類は10月下旬から12月上旬です。拾った後も虫との競争です。中に入っている虫に食べられないよう、すぐ水に30時間以上浸けて中の虫を窒息させます。



プログラム③



プログラム④



シイ・タブ・カシ

小さな森(ポケットフォレスト)のつくり方

- 1 植樹する場所の土を掘り返し、枯れ草や枯葉を混ぜて、ほっこりとしたマウンドをつくる。  
※異なる種類の苗を用意する。
- 2 苗木を持つときは、枝をつかまないように注意する。根の部分(根鉢)をもって運ぶようにする。植樹する直前に苗をタイヤやバケツなどの水にポットのままさっと底まで浸す。
- 3 移植ゴテで根鉢の1.5倍ほどの穴を掘り、苗をポットからいねいにはずして植えていく。苗を持ち上げながら深植えしないようにまわりの土をかぶせる。  
※1㎡に3本から4本を植える。
- 4 全部の苗を植えたら、ワラや枯葉を敷き詰め、縄がけをする。

内容	アラカシ等のドングリ拾い 環境学習	アラカシ等のドングリ種まき 環境学習
場所	上野原縄文の森	塚脇農園
実施月日	平成23年12月10日(土)／予備日11日(日)	平成24年3月3日(土)／予備日4日(日)
実施時間	午前10時～12時	午前10時～12時
定員	40名	30名
料金	無料(保険料主催者負担) 昼食は、準備しません。	無料(保険料主催者負担) 昼食代 大人1人500円、子ども0円
申込期間	平成23年11月15日(火)まで	平成24年2月24日(金)まで
講師	鹿児島情報高校／大工園 認先生	宮脇昭方式植林技師／外山好美先生
準備するもの	筆記具、飲み物、帽子、昼食	汚れていい服装、軍手、タオル、飲み物、帽子

申込方法

プログラムは、すべて事前申込制です。次の3つからお申込ください。

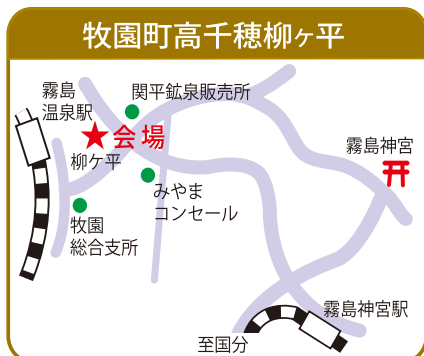
1. はがき

2.E-mail : furumori@dune.ocn.ne.jp

3.FAX.0995-73-5581

(2つ以上のプログラムの参加も可能です。)①参加したいプログラムの名称②お名前③フリガナ④生年月日⑤住所(郵便番号も)⑥電話番号を教えてください。保険加入に必要です。

※先着順です。参加者には、後日はがきにて通知します。



※来年も、その次も、また次の年も…やっていきます。